

1 目的

スタートアップは将来の地域経済を担い手であり、社会課題を解決する主体としても重要であるが、各成長ステージに応じた資金調達に課題を抱えるスタートアップが多い。

本市は投資機関が少なく、成長に必要な事業資金の調達機会が限られている。

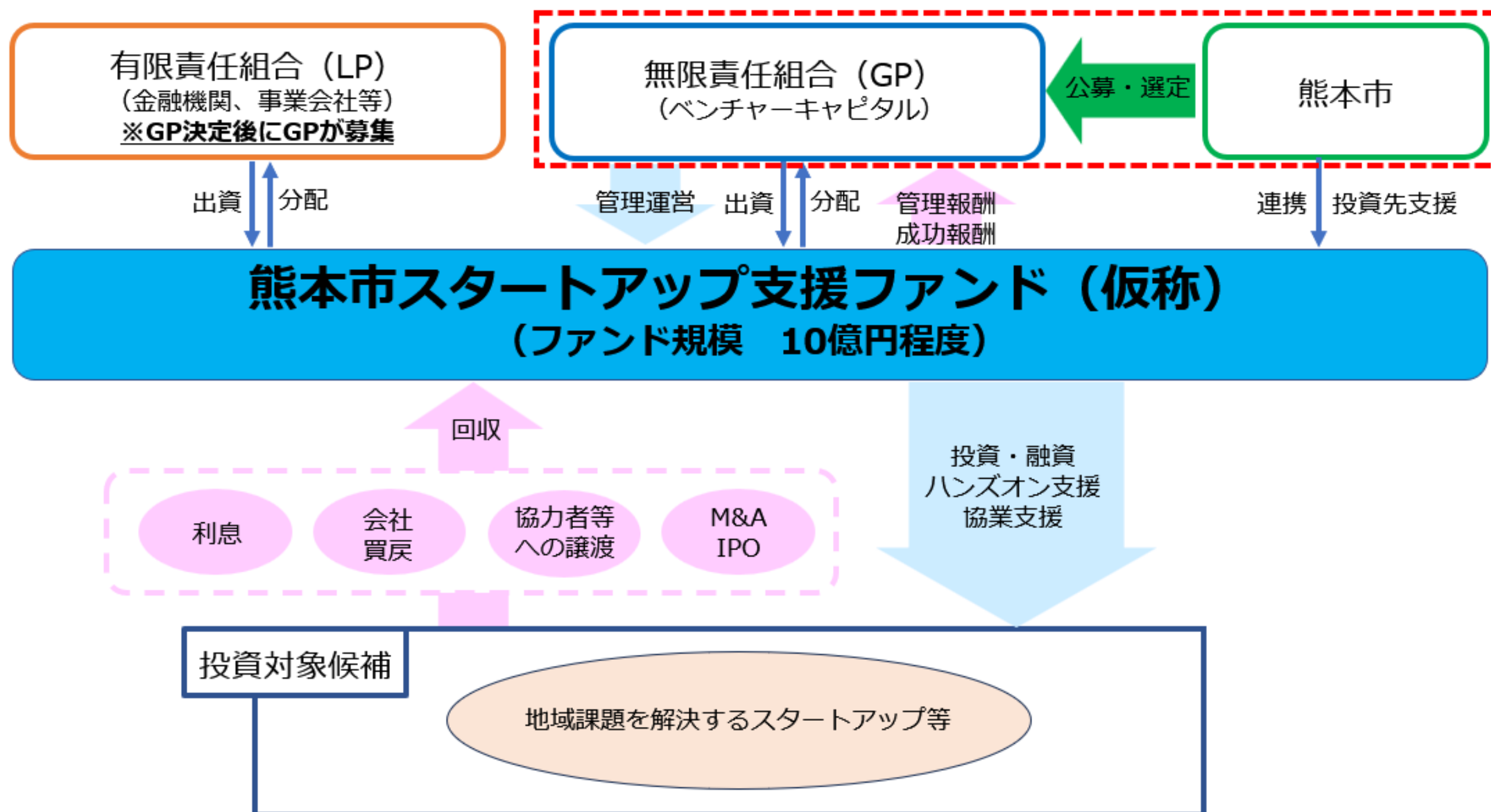
そこで、地域の金融機関や事業会社などと連携したファンドの創設により、資金調達環境の改善と地域でスタートアップを支援する体制を構築する。

2 概要

本市がめざす「上質な生活都市」の実現に向けては、交通渋滞、水質保全、人手不足、子育て・教育環境の充実、健康づくり、行政サービスの質の向上など、多様な地域課題への対応が求められており、スタートアップの柔軟な発想と先進的な技術を活用した新たなアプローチが必要。

そこで、これらの多様な地域課題を解決するスタートアップ等への投融資を行う「熊本市スタートアップ支援ファンド（仮称）」を創設し、本ファンドを組成・運営する無限責任組合員（GP）を公募により選定する。

なお、本ファンドに出資する有限責任組合員（LP）については、地場の金融機関や事業会社等を中心に、GP決定後にGPが募集する。



3 ファンド創設までのスケジュール（想定）

- ・ GP（ファンド組成・運営者）公募開始 令和7年（2025年）10月 6日（月）
- ・ 公募申込期限 令和7年（2025年）11月 7日（金）
- ・ GP採択公表 令和7年（2025年）11月下旬 ※予定
- ・ LP（出資者）募集 令和7年（2025年）12月以降 ※GP決定後
- ・ ファンド運用開始 令和8年（2026年）4月以降 ※予定